



統合報告書 2024 を発行いたしました

<https://www.mitsubishi-shokuhin.com/ir/library/annualreport/>

統合報告書の閲覧はこちら ▶



三菱食品通信

株主・投資家の皆様へ

2024年度 中間報告 2024年4月1日～2024年9月30日

証券コード 7451

経営計画「MS Vision 2030」における成長戦略に基づく 取り組みを推進し、持続可能な社会の実現を目指します



代表取締役社長
京谷 裕

Q. 中間期の業績総括をお願いします。

A. 当中間期におきましては、一部所得環境の改善が見られた一方で、コストプッシュ型の食品価格上昇が継続し、さらに節約志向の高まりと消費の二極化が進む等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社は卸売事業におけるコンビニエンスストア及びディスカウントストアとの取引が堅調に推移したことにより、当社の売上高は1兆593億円（前年同期比1.1%増加）となりました。また、採算管理強化による利益率の改善等により、営業利益は139億円（前年同期比2.0%増加）となり、いずれも前年同期を上回りました。しかしながら経常利益は海外関連会社での一過性損失の発生により、144億円（前年同

期比1.7%減少）、親会社株主に帰属する中間純利益は100億円（前年同期比1.3%減少）となりました。なお、通期業績予想は4年連続の過去最高益更新を見込んでおります。

Q. 今後の展望について教えてください。

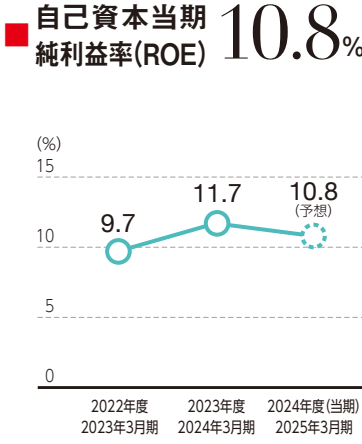
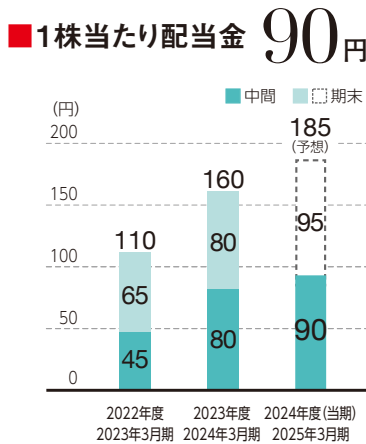
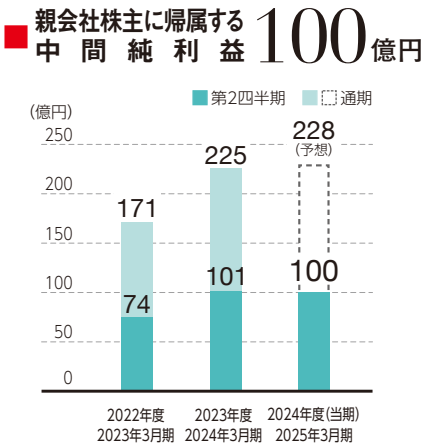
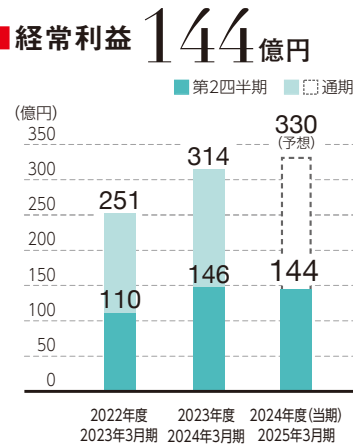
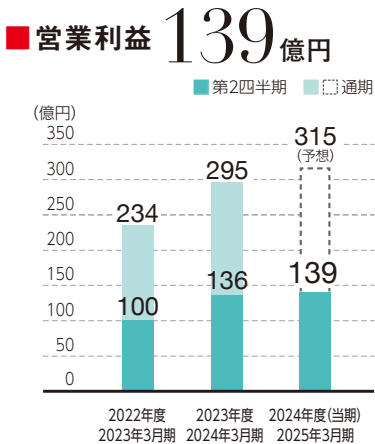
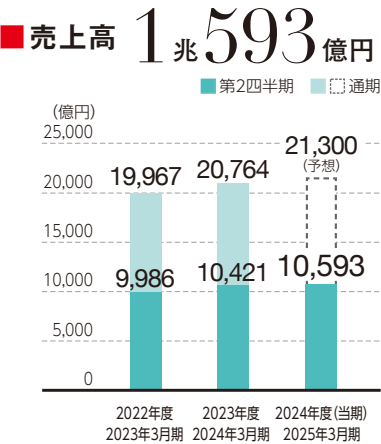
A. 当社は、今年の5月に公表しました経営計画「MS Vision 2030」における成長戦略に基づき、この上半期から着実に打ち手を講じております。

まず、「デジタル活用」においては、先端デジタル技術と最新アーキテクチャを活用して、当社の基幹システム刷新を進めると同時に、生成AIや機械学習の活用により、あらゆる業務の効率化と高度化を図っております。この取り組みを通じ、先端テクノロジー企業との戦略的パートナーシップを推進するとともに、当社は圧倒的な生産性を発揮する企業へと変革し、さらにパートナー企業のコスト削減にも貢献できるような仕組みを整備したいと考えております。また、社会課題である物流の

持続可能なサプライチェーンを担保するための第一歩として、(株)ベスト・ロジスティクス・パートナーズを新たに設立いたしました。この新会社で、販売から生産及び中間流通に関わる多くの企業のデマンドをつなぎ、同業他社や非食品分野の顧客とも協業や業務提携を推進してまいります。

次に、「新たな需要の獲得」においては、海外市場進出を加速すべく、パートナー企業との協業を進めており、その一環として米国内における外食事業の運営を目的とした、(株)イートアンドホールディングスとの合併会社を設立しました。同社の飲食店舗運営における知見に、当社のリソースをプラスすることでシナジー効果を創出してまいります。また、英国及びドイツで食品小売・外食・卸売事業を展開するJapan Food Express Ltd.への出資も決定しており、今後の展開にご期待ください。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



当社のパーパス実現に向けて ～ 2024年度上半期の取り組み～

当社は、「食のビジネスを通じて持続可能な社会の実現に貢献する」をパーパスに掲げ、さらなる成長を目指してまいります。今年の5月に公表した「MS Vision 2030」では、サステナビリティ対応の重要性を踏まえ、「サステナビリティ重点課題の同時解決」を新たにパーパスに追加しました。その実現に向けた、2024年度上半期の主な取り組みをご紹介します。

成長戦略	実行施策
デジタル活用	卸売事業 事業環境の変化を的確に捉え、引き続き好調に推移（CVS・外食向け卸事業が順調に推移）
①新たなビジネスモデルによる需要創造	DDマーケティング ㈱unerry・dely㈱との協業（デジタルマーケティング売上は前年比113%で推移）
②業務効率化・生産性向上	物流事業 ㈱キューソー流通システムとの合併会社「エル・プラットフォーム㈱」稼働開始（2024年4月1日） - ロジスティクス機能及び収益力強化を目的に、㈱ベスト・ロジスティクス・パートナーズを設立（2024年11月1日）※▶詳細はP4 ※事業開始は2025年4月1日予定
③SCM機能強化	ブランド開発事業 テクスメクス（メキシコ風テキサス料理）のトップブランドであるオールドエルパソの販売代理店として拡販強化
新たな需要の獲得	海外 - 米国において㈱イトアンドホールディングスとの合併会社設立による飲食店舗運営事業参入 ▶詳細はP5 - ベトナムの輸入食品専門小売業Homefarm Holding Joint Stock Companyへの出資及び同社に対しての輸出拡大 - Japan Food Express Ltd.への出資（2025年1月予定）による欧州事業開発 ▶詳細はP5
①国内市場	メーカーサポート 原材料調達機能、代理店機能の強みを活かし取引拡大
②海外市場	
MILAI 刷新（シン・MILAI）プロジェクト ▶詳細はP6	

▶ 物流事業の強化

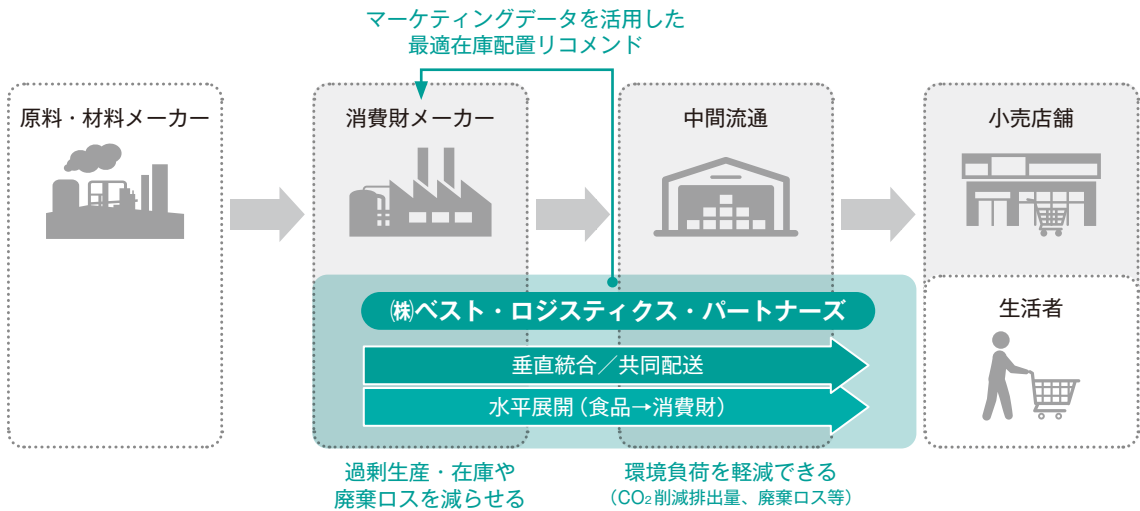
ロジスティクスを成長ドライバーに 物流専門子会社を設立

当社の物流事業について、会社分割により新会社㈱ベスト・ロジスティクス・パートナーズに事業承継し、2025年4月1日から事業を開始します。

パーパスの実現に向けて、ロジスティクス機能は長年にわたり、当社の卸売事業を支える重要な役割を果たしてまいりました。2024年問題や顧客ニーズの高度化・複雑化により、物流の持続可能性の確保が大きな社会課題となる中、当社はこの時流の変化を新たなビジネスチャンスと捉え、ロジスティクスを事業成長のドライバーとして位置付けております。

長年培ってきた物流オペレーションのノウハウや現場管理力に、近年導入に力を入れているデジタル技術とを融合します。さらに食品以外の分野にも事業を展開することで、社会課題の解決につながる持続可能な「消費財デマンドチェーン」の創出に挑戦してまいります。

本社所在地	東京都文京区小石川一丁目1番1号
資本金	1億円
出資比率	当社100%
代表者	小谷 光司（現職：当社執行役員 SCM 統括 統括オフィス室長）
従業員数	830名（予定、臨時社員・派遣社員含む）
売上規模	1,889億円（含、三菱食品宛売上）



▶ 日本食文化の海外展開

パートナー企業との協業による海外事業の取り組み

米国に(株)イトアンドホールディングスとの合併会社を設立

2024年9月、同社との間で合併会社 Eat&MS USA Inc. の設立について合意しました。米国での日本食人気の高まりを新たなビジネスチャンスと捉え、今後は外食事業への共同参入を図ってまいります。同社の持つ知見・ノウハウを活用することで海外事業への展開を加速するとともに、今回の協業を足がかりに海外での日本食文化の普及・拡大を目指してまいります。

【本社所在地】 米国カリフォルニア州
【設 立 日】 2024年9月
【事 業 内 容】 米国内における飲食店舗の運営
【出店エリア】 米国カリフォルニア州



英国とドイツで食品小売・外食・卸売事業を展開する Japan Food Express Ltd. に出資へ

ロンドンを中心に日本食材を販売、ドイツにも拠点を持つ同社のネットワークを活用し、欧州への日本食材の輸出拡大と日本食文化の普及・拡大を目指してまいります。また、

将来的に現地における新規事業領域への参入も視野に入れてまいります。同社への出資は2025年1月を予定しております。



欧州で事業展開する Japan Food Express Ltd.

▶ デジタル基盤の強化

基幹システム (MILAI) の刷新プロジェクトロードマップを策定

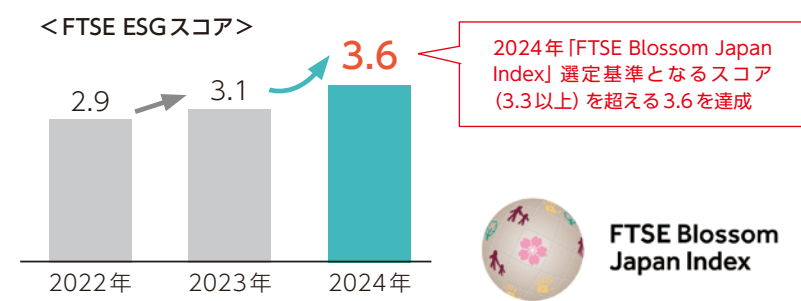
「MS Vision 2030」に掲げた「データ活用基盤の強化とAI技術の徹底活用」の実現を目指し、2030年までの基幹システム刷新プロジェクトのロードマップを策定しました。あらゆる業務の効率化と高度化を実現し、卸機能全般の強化を図ってまいります。



サステナビリティ重点課題の同時解決に向けて

「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初選定

2024年7月、ESG投資における代表的な指数「FTSE Blossom Japan Index」※の構成銘柄に初選定されました。「MS Vision 2030」で掲げた2030年目標「FTSE ESGスコア4.0以上」達成に向け、引き続き事業活動を通じた経済・社会・環境の3つの価値向上に努めてまいります。



※「FTSE Blossom Japan Index」は、グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russell社が作成し、ESGについて優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものであり、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。

地域課題の解決と地域創生の取り組みを推進

持続可能な社会の実現に向け、食のビジネスを通じて地域の生活者・取引先の皆様と連携し、地域社会の課題解決に向けた地域創生の取り組みを推進しております。

愛媛県 「食を通じた地域活性化に関する連携協定」を締結

2024年6月20日、当社と愛媛県は、愛媛県産食材の販路拡大と販売促進、食を通じた愛媛県のPR等に連携して取り組み、一層の地域活性化を図ることを目的に包括的連携協定を締結しました。今後、さまざまな分野において相互に緊密な連携を図ることにより、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、愛媛県内経済の活性化と県民サービスの向上を図ってまいります。



右から中村 時広 愛媛県知事、黒瀬 晃一 中四国支社長



かぼちゃ本来の味を活かすために皮ごとパウダー化し、商品重量に対し約20%振りかけ、かぼちゃをふんだんに味わえるよう仕上げました

北海道 規格外のかぼちゃを使って商品を開発！

北海道石狩郡当別町と道の駅とうべつ、岩塚製菓(株)と協働し、規格外のかぼちゃを使った菓子「味しらべかぼちゃ」を開発・販売しました。この取り組みで使用した規格外のかぼちゃは約1t。今後も、特産品の育成や、原材料の有効活用、食品ロス削減に資する取り組みを進めてまいります。

能登半島地震 復興支援への取り組み

2024年元日に発生した「令和6年能登半島地震」で被災された方々を支援するため、当社オリジナル商品の寄贈や、同商品群の販売金額の一部を義援金として寄付しました。また、社員ボランティアを募り人的支援も行いました。

今後も当社が持つ機能を活かしながら、さまざまな形で被災地の復興支援に取り組んでまいります。



被災地に当社オリジナル商品を寄贈したことにより、農林水産大臣より感謝状をいただきました



被災家屋の屋根瓦の撤去や田畑からの泥のかき出し等、現地のニーズに寄り添った活動を行いました

J-CRAFT TRIP

石川県のブランド梨「加賀しずく」を使用したサワーを開発。本商品の売上の一部を、復興支援のため寄付しました



株主総会資料は当社ウェブサイトからご確認いただけます

会社法改正により2023年6月以降の株主総会から、株主総会関連資料の提供は、ウェブサイトを通じて行う方法に変わりました。

なお、議決権行使書と通知書面（ウェブサイトへのアクセス方法を記載）は、これまで同様に郵送します。これら書類に加え、従来どおりの資料（株主総会参考書類、事業報告、監査報告、計算書類等）の送付をお求めの株主様は、「書面交付請求」の手続きをご検討くださいますようお願いいたします。



「書面交付請求」の手続き

証券会社または当社株主名簿管理人で行っています。詳細については、お取引中の証券会社または、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にご連絡ください。

お問い合わせ先
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電子提供制度専用ダイヤル
 ☎0120-696-505（通話料無料）
 受付時間 土日祝日等を除く 平日9：00～17：00

■株式の状況

(2024年9月30日現在)

株式の総数

発行可能株式総数 **140,000,000株**

発行済株式の総数 **43,537,200株**

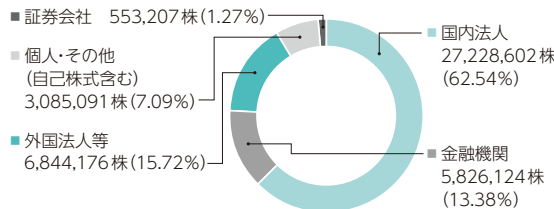
(自己株式1,312株含む)

一単元の株式の数 **100株**

株主数 **7,763名**

(前期末比622名増)

所有者別株式分布



(注)「個人・その他」には自己株式1,312株を含んでおります。

株主メモ

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主
確定日：毎年3月31日

中間配当金受領株主
確定日：毎年9月30日

定時株主総会：事業年度末日の翌日から
3カ月以内に開催

株主名簿管理人
特別口座口座管理機関：三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先：三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所：東京証券取引所

公告の方法：電子公告により行う
公告掲載URL
https://www.mitsubishi-shokuhin.com/
(ただし、電子公告によることができない事故、その
他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新
聞に公告いたします。)

大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
三菱商事株式会社	21,816	50.11
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,545	8.14
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,207	2.77
株式会社ニチレイ	700	1.60
マルハニチロ株式会社	686	1.57
サントリー株式会社	669	1.53
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	634	1.45
ハウス食品グループ本社株式会社	611	1.40
テーブルマーク株式会社	600	1.37
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	557	1.28

(注) 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

お知らせ

●株式事務のお問い合わせについて

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつ
きましては、口座を開設されている証券会社等にお問
い合わせください。
特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつ
きましては、左記株主メモに記載の三菱UFJ信託銀行証
券代行部にお問い合わせください。

●配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領
収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛
にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当
金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確
定申告の資料としてご利用ください。
なお、株式数比例配分方式を選択されている株主様の
配当金のお振込先等につきましては、口座を開設され
ている証券会社等にお問い合わせください。

●未受領の配当金について

左記株主メモに記載の三菱UFJ信託銀行証券代行部
にお問い合わせください。

■会社の概要

(2024年9月30日現在)

商号 三菱食品株式会社

本社 東京都文京区小石川一丁目1番1号

資本金 10,630,291,250円

従業員数 連結4,937名、単体4,012名
※2024年3月31日現在の就業人員数を記載しています。

事業内容 国内外の加工食品、低温食品、酒類及び菓子
の卸売を主な事業内容とし、さらに物流事業
及びその他サービス等の事業活動を展開

主要な事業所



当社の情報はウェブサイトでもご覧になれます。
<https://www.mitsubishi-shokuhin.com/>



■役員(取締役・監査役)

(2024年9月30日現在)

代表取締役	京谷 裕
取締役	榎本 孝一
取締役	田村 幸士
取締役	細田 博英
取締役	川本 洋史
取締役	伊藤 和男
取締役	柿崎 環
取締役	吉川 雅博
取締役	國政 貴美子
取締役	川崎 博子
監査役(常勤)	山川 幸樹
監査役(常勤)	海上 英治
監査役	小島 吉晴
監査役	吉川 栄二

(注1) 取締役 柿崎環氏、吉川雅博氏、國政貴美子氏、川崎博子氏は
社外取締役であります。

(注2) 監査役 海上英治氏、小島吉晴氏は社外監査役であります。

マイナンバー制度に関するお手続きについて

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関
係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、
お取引の証券会社等へマイナンバーをお届いただく
必要があります。

●株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書に株主様のマイナ
ンバーを記載し、税務署へ提出します。

●マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券会社の口座で株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主様

下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711



からだシフト
Instagram

大好評のスープ4種がおいしくなってリニューアル！

からだシフト糖質コントロールシリーズの人気スープが、具材感・旨味や甘味・濃厚感をアップさせてリニューアル！これまで以上に「このおいしさで、糖質off」を実感していただけます。便利な「レンジ調理対応」商品なので、日頃の食事のお供にぜひご賞味ください。

UP!!
具材感
旨味や甘味
濃厚感



糖質コントロールシリーズ

1日に必要な鉄分量を摂取「具沢山キッシュ」

今回ご紹介するのは、「糖質コントロール クラムチャウダー」を使った「具沢山キッシュ」です。あさりの旨味と具材がたっぷりのクラムチャウダーで、糖質offに加えて1日分の鉄分量を摂取することができます。



全国の量販店、
ドラッグストアで販売。
ECサイトからの
購入も可能です。

作り方

- ① 冷凍パイシートは、解凍して星型(大小型)で抜く。卵は溶いて、大さじ1弱(パイ生地に塗る分)を取り分けておく。
- ② ベーコンは5mm角の棒状に切り、ブロッコリーは小房に分け、しめじは石づきを除いて小房に分ける。
- ③ フライパンにバターを熱し、②を炒めてしんなりしたら塩・こしょうで調味し、火から下ろして粗熱を取る。



表紙「具沢山キッシュ」

- ④ ボウルに卵、糖質コントロール クラムチャウダーを加えて混ぜ合わせる。
- ⑤ タルト型に③を入れ、④を流し入れ、上にミックスチーズ、乾燥パン粉をかけて、パイシートをのせる。取り分けておいた溶き卵をパイシートに塗り、200℃に予熱したオーブンで約25～30分、焼き色がつくまで焼く。